

数理・データサイエンス・AI 教育について

◎当該教育プログラムの名称： 数理・データサイエンス・AI 教育プログラム（リテラシーレベル）

◎対象学生： 全学生

◎当該プログラムにおいて身につけることのできる能力

社会におけるデータ・AI 利活用、データを正しく利活用するための方法や留意点、データ処理や統計解析の基本、日常生活におけるデータサイエンスの利活用することができる。

◎修了要件： 「データサイエンス」2 単位を取得すること。

◎開設されている授業科目： データサイエンス

◎授業の方法・内容・実施体制

第 1 回	健康社会におけるデータサイエンスの重要性
第 2 回	大学周辺の課題の発見
第 3 回	研究計画書
第 4 回	ビッグデータ
第 5 回	IoT と IoB
第 6 回	AI
第 7 回	情報倫理、情報セキュリティ
第 8 回	データを知る
第 9 回	データを読む
第 10 回	データを分類する
第 11 回	データから予測する
第 12 回	プログラミングのメリット
第 13 回	課題演習と発表①
第 14 回	課題演習と発表②
第 15 回	フィードバックとまとめ

実施体制

プログラムの運営責任者	大塚知津子（学長・教授）
プログラムの改善・進化させるための体制	教務委員会
プログラムの自己点検・評価	教学マネジメント推進委員会